

きずな(絆) No.30 発行:全日本民医連 震災対策本部

★★関連情報・重要なおしらせを全日本民医連 H.P に掲載しています。活用してください。

全国の仲間で被災者のもとへ！民医連綱領の実践を

■「被災地域・避難所に私たちのケアを届けよう！」 広島・備後の里



「21 世紀・老人福祉の向上をめざす施設連絡会」の要請に応え、「福祉避難所」として活用している「宮城野の里」(ケアハウス) に介護職員を派遣しました。ショートステイの施設長とデイサービスの介護福祉士 2 名です。全



日本民医連と連携し 4 月 5 日～9 日まで現地で活動します。被災地域・避難所に私たちのケアを届けるために職員、利用者の気持ちも一緒に持っていきます。私たちの出番です。

(社会福祉法人備後の里「東日本大震災支援ニュース」4/4 より)

■「困った時こそ民医連！街頭で募金行動」 香川民医連



1 週間続けてきた「東日本大地震救援募金行動」の最後の日、総勢 14 名で取り組みました。この日はたくさんの職員があつまったので、とても活気に満ちた呼びかけができたと思います。ベテランの職員も若手の職員も入交り、「困った時こそ民医連！」というパワーを感じることができました。参加した職員からは、「年齢に関係なく震災に心痛めている人が多い。募金をしてくれうれしかった。日本人もまんざら捨てたものじゃない」「月曜日から自分も早く募金に参加したかった。自分に今できることは募金を快くしていただくことだけなので頑張りました」などの声が寄せられました。こんな時だからこそ、

みんなで元気に力を合わせていきたいと思います。(「香川民医連支援ニュース No.289」4/6 より)

■「特養に往診など、歯科チームも大奮闘！」 京都・信和会ブロック



古川民主病院歯科が往診を担当している、大崎市にある特養敬光園に口腔ケアと義歯調整に入りました。10 数人の方でしたが、震災後は往診ができていなかったので大変喜ばれました。帰りのガソリンの給油は 2 時間かかりました。南三陸町では、総合体育館の多くの方が他の行政区に引っ越しをされる日で忙しかったため、志津川中学校で避難所生活をされている方の歯科医療支援に入りました。

(信和会ブロック「東日本大震災支援ニュース No19」4/4 より)

<おしらせ> ****

○法人・事業所・県連が発行された支援ニュースや新聞報道掲載記事などは、info@min-iren.gr.jp(全日本民医連代表アドレス)に、集中してください。

○全日本民医連HPで関連情報・動画を掲載。活用し職場での意思統一、学習会を積極的に開催しよう。
